

1 沿 革

佐賀県衛生薬業センターの前身は、元警察部衛生課に属し細菌検査室と衛生試験室に分かれて業務を行っていたが、のちに内務部へ移管され、終戦後は衛生行政の拡充に伴い教育民生部衛生課に移管になり、更に昭和 23 年 10 月 22 日（昭和 23 年 4 月 7 日厚生省予発第 20 号、地方衛生研究所設置要項に基づき）細菌検査・衛生試験を強化するため検査・試験両室を統合整備して、佐賀県衛生研究所（県庁構内）が発足した。平成 13 年、薬業指導所と統合し、衛生薬業センターに名称変更した。

昭和 24 年 4 月 総務課、試験検査課の 2 課制となる。

昭和 36 年 3 月 試験検査課を細菌検査室と理化学検査室に分ける。

昭和 38 年 10 月 総務課、微生物検査課、理化学試験課の 3 課制となる。

昭和 40 年 6 月 佐賀保健所、衛生研究所の衛生合同庁舎（佐賀市水ヶ江一丁目）の新設に伴い移転。

昭和 45 年 9 月 公害検査課が新設され 4 課制となる。

昭和 49 年 4 月 佐賀県公害センター設置に伴い公害検査課は公害センターに移管され 3 課制となる。

昭和 58 年 12 月 佐賀保健所、衛生研究所、精神保健福祉センターの衛生合同庁舎（佐賀市八丁畷町）の新設に伴い移転。

平成 13 年 7 月 薬業指導所と統合し、医薬品課を新設、「衛生薬業センター」に名称変更。

平成 14 年 4 月 総務課が廃止され、微生物課、理化学課、医薬品課の 3 課制となる。

平成 22 年 4 月 中部、唐津、杵藤保健福祉事務所の検査室が統合され、ウィルス課、細菌課、食品化学課、環境衛生課、医薬品課の 5 課制となる。

（歴代所長）

山口伊典	昭和 24 年 4 月～昭和 27 年 6 月	金井雅利	平成 8 年 8 月～平成 11 年 7 月
西村信一	昭和 27 年 6 月～昭和 28 年 1 月	山崎勝彦	平成 11 年 8 月～平成 14 年 3 月
清水正一	昭和 28 年 2 月～昭和 55 年 3 月	山口博之	平成 14 年 4 月～平成 16 年 3 月
佐藤一江	昭和 55 年 4 月～昭和 60 年 3 月	下平裕之	平成 16 年 4 月～平成 17 年 3 月
佐柳 進	昭和 60 年 4 月～昭和 60 年 12 月	久保康典	平成 17 年 4 月～平成 18 年 3 月
本村資光	昭和 60 年 12 月～平成元年 4 月	藤原義行	平成 18 年 4 月～平成 20 年 3 月
土田龍馬	平成元年 4 月～平成 6 年 3 月	武田裕二	平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月
石塚正敏	平成 6 年 4 月～平成 8 年 7 月	靄田清典	平成 22 年 4 月～